

## 第45回 産業精神保健講演会【ハイブリッド開催：会場 / Web 配信】

大精診では1999年秋に産業精神保健委員会を立ち上げ、職場におけるメンタルヘルスにまつわる課題に取り組んできました。今まで、この方面に関心をお持ちの会員先生方と産業医の先生方、さらには各企業の心理相談員の方々とが一堂に会し、産業精神保健に関する研修を行い、同時に、連携、ネットワーク作りをしていくことを目的として合同研修会を開催し研鑽できたのも皆様方のご協力の賜物と感謝しております。

世間ではダイバーシティ推進が叫ばれ、女性の社会進出も進んでいますが、やはり働く女性にとって妊娠出産は大きなプレッシャーになることが多く、メンタルヘルスのにも様々なリスクがあります。マタハラを受けるケースも多く、不妊治療が大きなストレスになるケースもあります。働く女性にとって妊娠出産がメンタル不調の鬼門になってしまわないような取り組みが今後も重要です。

今回は「働く女性の妊娠・出産に関連するメンタル不調とその予防」をテーマに掲げ、(株)JUMOKU 代表取締役の長井聡里先生に「働く女性の妊娠・出産とメンタルヘルス」と題して基調講演をお願いしました。また第2部のシンポジウムでは、大精診理事で、生きる育む輝くメンタルクリニック院長の安田由華先生に、精神科医の立場から症例提示を交えて臨床的な問題を提起していただき、長井聡里先生にも参加していただいて総合討論をさせていただきます。

また、新型コロナウイルス感染の状況によっては開催中止となる可能性もあることをご理解下さいませ。

### テーマ 「働く女性の妊娠・出産に関連するメンタル不調とその予防」

■日時：令和4年3月19日(土) 17:30~19:40

■参加方法：お申込みの際に、どちらかをご選択ください。※会場参加でのみ取得可能な単位もございます(下記参照)

① 会場での参加 (会場：AP大阪駅前 B2階 APホール)

② Web 配信 (上記会場からのライブ配信)

※ご選択いただいた参加方法につきまして、後日詳細をご案内申し上げます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、会場でのご参加には定員(80名を予定)を設けております。

先着順とさせていただきますが、既に定員に達している場合には、その旨ご連絡させていただきますのでご理解のほどお願い申し上げます。

#### ■プログラム

(敬称略)

開会の挨拶：(公社)大阪精神科診療所協会 会長/つつみクリニック 院長

堤 俊仁

<基調講演> 17:40~18:40 (60分)

#### 「働く女性の妊娠・出産とメンタルヘルス」

座長：関西産研 会長 / (有) 阪神労働衛生コンサルタント 代表

廣部 一彦

演者：(株)JUMOKU 代表取締役

長井 聡里

<シンポジウム> 18:40~19:40 (60分)

#### 「働く女性の妊娠・出産に関連するメンタル不調とその予防」

座長：(公社)大阪精神科診療所協会 副会長/ナンバかぎもとメンタルクリニック 院長

鍵本 伸明

関西産研 幹事 / (医) 大織会 大織診療所 院長

清原 達也

シンポジスト：

精神科医の立場から：(公社)大阪精神科診療所協会 理事 /

(医) フォスター 生きる育む輝くメンタルクリニック 梅田本院 院長

安田 由華

コメンテーター：(株)JUMOKU 代表取締役

長井 聡里

■参加費：関西産研・大精診・関西心理相談員会の各会員；1,000円 / その他(左記会員以外)；3,000円

※取得可能な単位：

日本医師会	認定産業医制度 生涯研修	専門(メンタルヘルス)2単位	●	【注意点】 ●『会場での参加』に限って取得可能です ◎ どちらの参加方法でも取得可能です (*) 他府県の方には参加証をお渡します
日本産業衛生学会	産業保健看護専門家制度	2単位	◎	
大阪府医師会/日本医師会(*)	生涯研修システム	2単位(CC: 5・11・70・71)	◎	
日本精神神経学会	精神科専門医制度	C群 1単位	◎	

\*\* 参加ご希望者は、3月14日(月)までに下記QRコード(又はURL)からお申込みください



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice220319>

【共催】関西産研(関西産業健康管理研究協議会)・(公社)大阪精神科診療所協会・NPO 法人関西心理相談員会・(一社)大阪府医師会・(公社)日本精神神経科診療所協会 【後援】(独)大阪産業保健総合支援センター